

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2018年1月24日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバルE V関連株マザーファンド 世界の金融商品取引所に上場する株式
当ファンドの運用方法	■マザーファンドへの投資を通じて、E V（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資することで、信託財産の成長を目指します。 ■マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ロベコ・スイス・エージーへ委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバルE V関連株マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年2回（原則として毎年1月および7月の23日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

グローバルEV関連株 ファンド(為替ヘッジなし)

【愛称:EV革命】
【運用報告書(全体版)】

(2024年7月24日から2025年1月23日まで)

第 14 期
決算日 2025年1月23日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

 **三井住友DSアセットマネジメント**
〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

グローバルE V 関連株ファンド（為替ヘッジなし）【愛称：E V 革命】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 率		期 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
10期 (2023年 1 月23日)	15,221	0	△ 5.5	156.00	△ 2.0	97.0	83,268
11期 (2023年 7 月24日)	18,353	1,000	27.1	191.99	23.1	96.6	87,269
12期 (2024年 1 月23日)	16,192	0	△11.8	212.62	10.7	95.8	70,752
13期 (2024年 7 月23日)	18,189	650	16.3	254.98	19.9	92.3	62,685
14期 (2025年 1 月23日)	18,408	0	1.2	274.17	7.5	96.4	55,858

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率 比
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2024年 7 月23日	円 18,189	% —	254.98	% —	% 92.3
7 月末	16,782	△7.7	243.15	△4.6	91.6
8 月末	16,425	△9.7	239.00	△6.3	93.5
9 月末	17,036	△6.3	242.07	△5.1	95.6
10月末	17,813	△2.1	259.28	1.7	97.4
11月末	17,025	△6.4	260.38	2.1	96.0
12月末	18,130	△0.3	271.00	6.3	96.2
(期 末) 2025年 1 月23日	18,408	1.2	274.17	7.5	96.4

※騰落率は期首比です。

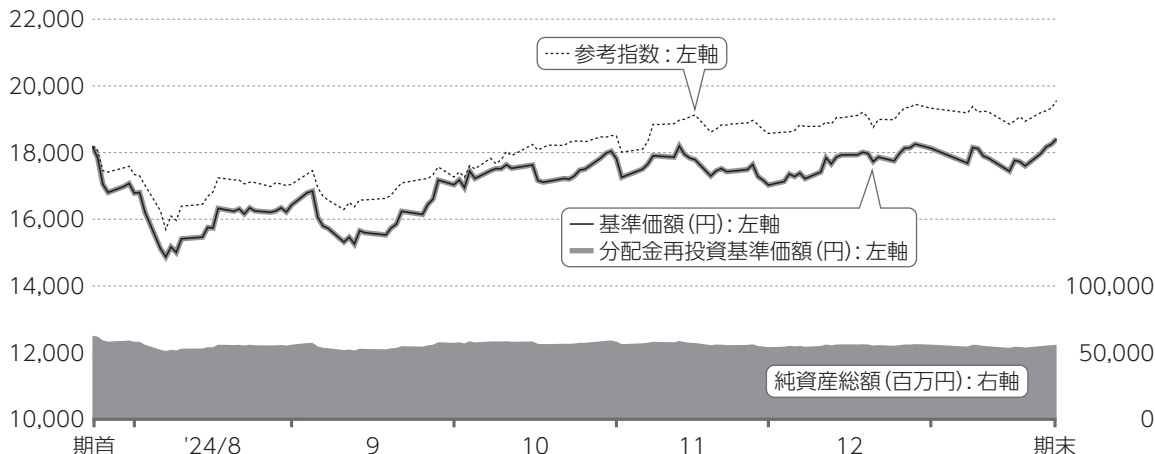
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2024年7月24日から2025年1月23日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	18,189円
期 末	18,408円 (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	+1.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス(税引き後配当込み、円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2024年7月24日から2025年1月23日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界の株式の中から、E V（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資を行いました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- 米大統領選挙におけるトランプ氏の勝利を受け、自動運転アプリケーションの規制緩和に対する期待が集まったテスラの株価が上昇したこと
- 販売台数の大幅増加に伴い過去最高の販売台数を記録したシャオペンの株価が上昇したこと

下落要因

- 自動車市場の減速による産業市場での在庫調整で、業績が低迷したS Tマイクロエレクトロニクスの株価が下落したこと
- 産業用およびIoT（物のインターネット化）分野などの市場で苦戦を強いられ、特に車載用MCU（マイクロコントローラーユニット）におけるシェアを落としたルネサスエレクトロニクスの株価が下落したこと

投資環境について（2024年7月24日から2025年1月23日まで）

グローバル株式市場は上昇しました。また為替市場では、米ドルに対して小幅な円高となりました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は大幅に上昇しました。期間の前半はマイクロソフトやアップルなど大型ハイテク7銘柄の「マグニフィセント・セブン」が市場を牽引しました。期末にかけてはトランプ氏の当選による米国の経済成長に対する期待が高まりました。中国市場は経済対策の発表を受けて9月後半から10月初旬にかけて特に好調なパフォーマンスを見せました。セクター別では、投資家のリスク回避度が低下したことを受け、一般消費財・サービスや金融が好調であった一方、非循環的な生活必需品は出遅れました。

為替市場

当期の米ドル／円相場は、米ドルに対して小幅な円高となりました。7月に日本銀行が政策金利を0.25%引き上げると、円高が進みました。その後、自民党総裁選や米国大統領選挙が市場に不安定感をもたらし、米国の金融緩和が市場の想定通りに進まないとの観測が高まり円安となりました。

ポートフォリオについて（2024年7月24日から2025年1月23日まで）

当ファンド

期間を通じて「グローバルE V関連株マザーファンド」を高位に組み入れました。

グローバルE V関連株マザーファンド

●株式組入比率

株式組入比率を高位に維持しました。

●国別配分

米国、中国、日本、フランスなどを組入上位としました。

●通貨別配分

米ドル、ユーロ、円などを組入上位としました。

●業種配分

E V向け半導体や電子部品関連を中心に、主に情報技術や資本財・サービス、一般消費財・サービスなどのセクターに投資しました。

●個別銘柄

自動運転向けの各種センサーや電力管理関連の電子部品を提供する村田製作所、優れた自律走行車開発技術を持つポニーA I

を新規に購入しました。一方で、米国のバッテリー市場の動向に鑑み、L GエナジーとL G化学を売却しました。

●ポートフォリオの特性

E Vの普及によって業績面で恩恵を受ける企業に注目し、株価の魅力度（投資価値評価）にも留意し運用しました。

BYD

組入上位銘柄

PHEV（プラグインハイブリッド自動車）とBEV（バッテリー式電気自動車）の両方を提供する世界最大級のEVメーカーです。また、テスラなど他のメーカーにもバッテリーを供給しています。バッテリー製造とEV製造の垂直統合における専門知識に基づく高い競合優位性を評価しています。高級車市場と大衆市場向け商品ラインアップの拡大、技術革新、製造の現地化を通じて、中国と海外で成長を加速しています。CO₂排出量の少ないEVの市場拡大に貢献していることから、SDGs 13（気候変動に具体的な対策を）に貢献しています。さらに、同社のEVバスは手頃な価格でクリーンな交通手段を提供しているため、SDGs 11（住み続けられる街づくりを）にも貢献しています。

テスラ

高性能EV車の設計・製造・販売を行うグローバル企業です。世界的なブランド力の恩恵を享受しています。先進的な運転支援システムを開発する一方で、競争力のある価格と現地生産による成長を継続しており、SDGs 9（産業と技術革新の基盤を作ろう）に貢献しています。また、太陽エネルギー貯蔵ソリューションはクリーンエネルギーに貢献することから、SDGs 13（気候変動に具体的な対策を）にも貢献しています。

●ESGを主要な要素として選定する投資対象への組入比率（対純資産総額、時価ベース）

投資テーマに関連する銘柄のうち相対的にSDGs貢献度が高い銘柄の組入比率は、原則として、純資産総額の90%以上とします。2024年12月末時点の実際の組入比率は95.9%です。

<ご参考>

グローバルE V関連株マザーファンドのE S G投資の状況(2024年12月末時点)

●SDGスコアとファンドの実質的な投資対象

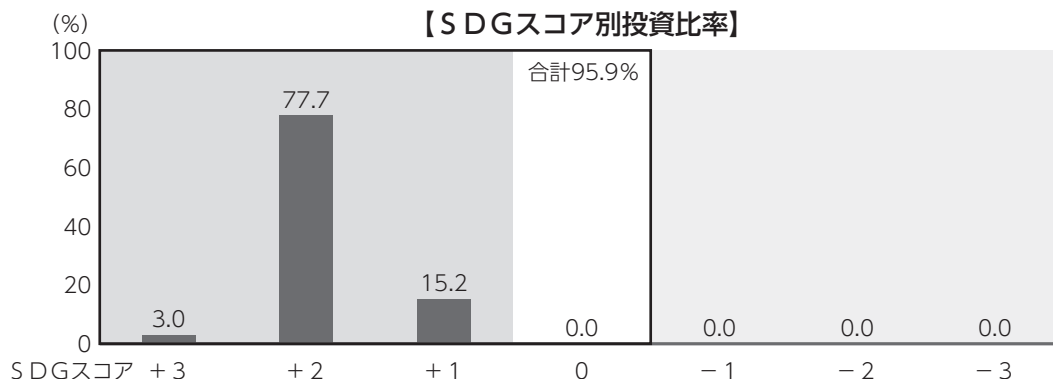
- 各企業のSDG s 貢献度評価(SDGフレームワーク)に基づいて、SDGスコアを算出します。
SDGスコアが中立以上の銘柄を、ファンドの実質的な投資対象とします。

評価	インパクト	SDGスコア	当ファンドの 実質的な投資対象
ポジティブ	高	+ 3	
	中	+ 2	
	低	+ 1	
中立		0	
ネガティブ	低	- 1	
	中	- 2	
	高	- 3	

※上記のSDGスコア算出プロセスは、2024年12月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

●(参考情報)グローバルE V関連株マザーファンドのSDGスコアの状況

- 2024年12月末時点のマザーファンドにおけるSDGスコア別の投資比率は以下の通りです。



※投資比率は、マザーファンドにおける純資産総額(現金等を含みます)に対する時価の比率です。

※グラフ・データは、過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

(出所)ロベコ・スイス・エージーの情報を基に委託会社作成

●E S Gを主要な要素とする投資戦略に関連するスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動について

当マザーファンドの実質的な運用を担うロベコ・スイス・エージー(以下、『ロベコ』といいます。)のスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動の主な内容は以下の通りです。

スチュワードシップ方針

- ロベコは、サステナブル投資を企業戦略の基軸としており、持続可能な商慣行を伴う企業は比較優位性を有し、長期的により高い成果を上げると確信しています。
- スチュワードシップ責任を果たすことは、ロベコのサステナブル投資アプローチにおいて不可欠と考えています。
- ロベコは、お客様ニーズに適合するよう様々な戦略や投資目的をもって資産を管理していますが、「環境、社会およびすべてのステークホルダーに対して持続可能な方法で取り組む企業(および国)は、今後の事業または試みにおける多様な問題に、より対処できる可能性が高い」という全社的な哲学を有している点では共通しています。
- ロベコは資産運用会社として、一連の方針を通じてこの哲学の具体化に取り組んでいます。
 - ・E S G (環境・社会・ガバナンス) 統合
 - ・議決権行使
 - ・投資先企業へのエンゲージメント
 - ・投資除外および行動規範

スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容

2023年1月1日から2023年12月31日の期間において、ロベコが実施したエンゲージメントの主な内容は以下の通りです。

エンゲージメントについて

■実施件数：319件（エンゲージメントの内容別）

■実施対象企業数：292社

■成功事例となった割合：65%

議決権行使について

■権利行使した株主総会数：7,042社

■権利行使した議案総数：72,432件

■会社側提案に反対した割合：59%

なお、ロベコのスチュワードシップ方針とエンゲージメント活動についての詳細は、下記ウェブサイトを参照ください。

（日本語）スチュワードシップ・コードへの対応方針 | Robeco Japan

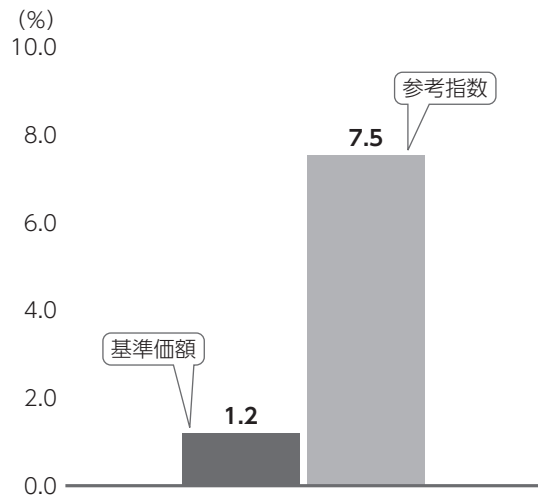
<https://www.robeco.com/jp-jp/response-policies-for-stewardship-cord>

（英語）Active Ownership | Robeco Global

<https://www.robeco.com/en-int/sustainable-investing/influence/active-ownership>

ベンチマークとの差異について（2024年7月24日から2025年1月23日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス(税引き後配当込み、円換算ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について（2024年7月24日から2025年1月23日まで）

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項 目	第14期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,408

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「グローバルE V関連株マザーファンド」への投資を通じて、E V関連企業の株式に実質的に投資を行うことで、信託財産の成長を目指した運用を行います。

グローバルE V関連株マザーファンド

北米と欧州のインフレ率は低下しているものの、現在のところ中央銀行の目標よりも高い水準にとどまる見込みです。高金利が経済に悪影響を及ぼしているため、F R Bが利下げする可能性は高いですが、米国の労働市場が予想以上に強いため、再びインフレが懸念される可能性もあります。E V関連市場の中長期的な成長期待に変更はありません。2025年は自動運転が注目されそうです。ロボタクシー・サービスは実験的に始まっていますが、米国南部と中国で更に進展する見込みです。規制が整備され安全性も向上することで、テスラやシャオペン等のE Vメーカーが恩恵を受けると見えています。今後もE Vに関連する強固で持続可能な原動力を持つハイテク企業に焦点を当てるとともに、E V市場全般や、世界規模でE Vインフラ整備に貢献する企業にも注目していきます。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジなし）【愛称：E V革命】

1万口当たりの費用明細(2024年7月24日から2025年1月23日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	154円	0.904%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は17,081円です。
(投 信 会 社)	(81)	(0.471)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(71)	(0.416)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.017)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.009	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株 式)	(2)	(0.009)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	3	0.018	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株 式)	(3)	(0.018)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	5	0.031	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.025)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(1)	(0.003)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	164	0.962	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

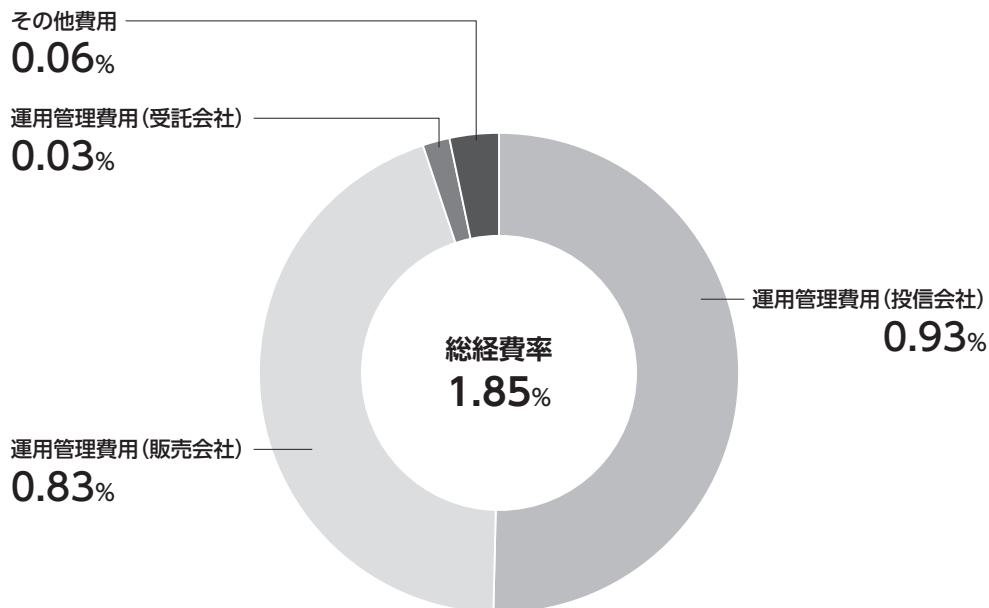
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.85%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2024年7月24日から2025年1月23日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバルE V関連株マザーファンド	千口 －	千円 －	千口 2,944,251	千円 6,703,628

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2024年7月24日から2025年1月23日まで）

項 目	当 期
	グ ロ ー バ ル E V 関 連 株 マ ザ ー フ ァ ン ド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	16,250,569千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	61,698,999千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.26

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年7月24日から2025年1月23日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジなし）【愛称：E V革命】

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年7月24日から2025年1月23日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2025年1月23日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	評 価 額
	口 数	口 数	
グローバルE V関連株マザーファンド	千口 26,289,290	千口 23,345,039	千円 55,771,298

※グローバルE V関連株マザーファンドの期末の受益権総口数は26,553,929,926口です。

■ 投資信託財産の構成

(2025年1月23日現在)

項 目	期	期 末
	評 価 額	比 率
グローバルE V関連株マザーファンド	千円 55,771,298	% 98.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	924,289	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	56,695,588	100.0

※グローバルE V関連株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（56,936,387千円）の投資信託財産総額（64,161,517千円）に対する比率は88.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝156.50円、1 香港・ドル＝20.10円、1 台湾・ドル＝4.768円、1 イギリス・ポンド＝192.81円、1 スイス・フラン＝172.68円、100韓国・ウォン＝10.92円、1 オフショア・人民元＝21.485円、1 ユーロ＝162.87円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2025年1月23日現在）

項 目	期 末
(A) 資 産	56,695,588,503円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	272,435,176
グローバルE V関連株 マザーファンド(評価額)	55,771,298,651
未 収 入 金	651,854,676
(B) 負 債	836,853,653
未 払 解 約 金	330,491,928
未 払 信 託 報 酬	504,899,056
そ の 他 未 払 費 用	1,462,669
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	55,858,734,850
元 本	30,344,207,131
次 期 繰 越 損 益 金	25,514,527,719
(D) 受 益 権 総 口 数	30,344,207,131口
1万口当たり基準価額(C / D)	18,408円

※当期における期首元本額34,463,405,525円、期中追加設定元本額433,399,164円、期中一部解約元本額4,552,597,558円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

（自2024年7月24日 至2025年1月23日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	504,971円
受 取 利 息	504,971
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,180,654,137
売 買 益	1,345,722,881
売 買 損	△ 165,068,744
(C) 信 託 報 酬 等	△ 506,361,725
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	674,797,383
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	19,193,463,587
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,646,266,749
(配 当 等 相 当 額)	(5,613,618,123)
(売 買 損 益 相 当 額)	(32,648,626)
(G) 合 計(D + E + F)	25,514,527,719
次 期 繰 越 損 益 金(G)	25,514,527,719
追 加 信 託 差 損 益 金	5,646,266,749
(配 当 等 相 当 額)	(5,614,115,342)
(売 買 損 益 相 当 額)	(32,151,407)
分 配 準 備 積 立 金	19,868,260,970

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は132,612,155円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	136,602,507円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	538,194,876
(c) 収益調整金	5,646,266,749
(d) 分配準備積立金	19,193,463,587
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	25,514,527,719
1万口当たり当期分配対象額	8,408.37
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバルEV関連株マザーファンド

第7期（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

信託期間	無期限（設定日：2018年1月24日）
運用方針	■世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式を主要投資対象とします。 ■組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ■運用指図にかかる権限をロベコ・スイス・エージーへ委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率		期 騰 落 中 率		
	円	%		%	%	百万円
3 期（2021年1月25日）	17,884	73.6	122.90	10.0	97.4	140,192
4 期（2022年1月24日）	17,611	△ 1.5	150.00	22.0	96.3	128,867
5 期（2023年1月23日）	17,540	△ 0.4	156.00	4.0	96.9	103,266
6 期（2024年1月23日）	20,013	14.1	212.62	36.3	96.0	84,698
7 期（2025年1月23日）	23,890	19.4	274.17	29.0	96.5	63,436

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。
※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。
※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。
※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) M S C I ワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算ベース)	株 式 組 入 率
		騰 落 率		
(期 首) 2024年 1 月23日	円 20,013	% —	212.62	% 96.0
1 月末	19,616	△ 2.0	214.95	93.9
2 月末	20,605	3.0	225.56	97.1
3 月末	21,122	5.5	234.94	96.9
4 月末	21,652	8.2	237.41	95.3
5 月末	22,806	14.0	242.92	96.8
6 月末	23,243	16.1	257.30	97.0
7 月末	21,622	8.0	243.15	94.0
8 月末	21,173	5.8	239.00	94.3
9 月末	21,989	9.9	242.07	95.7
10月末	23,029	15.1	259.28	97.2
11月末	22,042	10.1	260.38	95.8
12月末	23,502	17.4	271.00	95.9
(期 末) 2025年 1 月23日	23,890	19.4	274.17	96.5

※騰落率は期首比です。
※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

基準価額等の推移



期 首	20,013円
期 末	23,890円
騰 落 率	+19.4%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み、円換算ベース）です。
 ※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

当ファンドは、世界の株式の中から、E V（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資を行いました。

上昇要因	・米国大統領選挙におけるトランプ氏の勝利を受け、自動運転アプリケーションの規制緩和に対する期待が集まったテスラの株価が上昇したこと ・A I 市場への期待が続く中で好調を維持し、製品ミックスの改善と生産効率の向上を示す好調な業績を発表したビズリンクの株価が上昇したこと
下落要因	・自動車市場の減速による産業市場での在庫調整で、業績が低迷したS Tマイクロエレクトロニクスの株価が下落したこと ・産業用およびI o T（物のインターネット化）分野などの市場で苦戦を強いられ、特に車載用M C U（マイクロコントローラーユニット）におけるシェアを落としたルネサスエレクトロニクスの株価が下落したこと

▶ 投資環境について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

期間におけるグローバル株式市場は上昇しました。また為替市場では、米ドルに対して円安となりました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。2023年に引き続き2024年も市場ではインフレと金利に注目が集まり、AIブームによりテクノロジー企業が市場を牽引しました。年末にはトランプ氏の大統領選勝利が投資家心理に大きく影響を与えました。米国市場は主要指数が大幅に上昇しましたが、ヨーロッパはフランスの政治的混乱などにより相対的に苦戦しました。セクター別にはコミュニケーション・サービスや情報技術が市場の上昇を牽引しましたが、金融も規制緩和の期待から上昇しました。一方で、素材、エネルギー・セクターなどは出遅れました。

為替市場

当期の米ドル／円相場は、米ドルに対して円安となりました。期の前半は米国が利上げを続ける中、日本銀行が金融緩和策を継続したことで大幅な円安が進みました。その後、日本銀行の利上げを契機に円高が進みましたが、自民党総裁選や米国大統領選挙が市場に不安定感をもたらし、年後半に米国の金融緩和が市場の想定通りに進まないとの観測が高まり再度円安が進みました。

▶ ポートフォリオについて（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

株式組入比率

株式組入比率を高位に維持しました。

国別配分

米国、中国、日本、フランスなどを組入上位としました。

通貨別配分

米ドル、ユーロ、円などを組入上位としました。

業種配分

EV向け半導体や電子部品関連を中心に、主に情報技術や資本財・サービス、一般消費財・サービスなどのセクターに投資しました。

個別銘柄

欧州の自動車大手ステランティスとの提携により、市場シェア拡大が期待されるEVメーカーのリープモーターや、Eバイクの成長性に注目しているシマノ、優れた自律走行車開発技術を持つポニーA1を新規に購入しました。一方で、短期的な業績不透明感に鑑み、運転支援システムのアプティブと、クライメート・コンフォート・システムなどを製造するジェンサーム、スマート・グリッドのアイトロンを売却しました。

ポートフォリオの特性

EVの普及によって業績面で恩恵を受ける企業に注目し、株価の魅力度（投資価値評価）にも留意し運用しました。

BYD

PHEV（プラグインハイブリッド自動車）とBEV（バッテリー式電気自動車）の両方を提供する世界最大級のEVメーカーです。また、テスラなど他のメーカーにもバッテリーを供給しています。バッテリー製造とEV製造の垂直統合における専門知識に基づく高い競合優位性を評価しています。高級車市場と大衆市場向け商品ラインアップの拡大、技術革新、製造の現地化を通じて、中国と海外で成長を加速しています。CO2排出量の少ないEVの市場拡大に貢献していることから、SDGs13（気候変動に具体的な対策を）に貢献しています。さらに、同社のEVバスは手頃な価格でクリーンな交通手段を提供しているため、SDGs11（住み続けられる街づくりを）にも貢献しています。

組入上位銘柄

テスラ

高性能EV車の設計・製造・販売を行うグローバル企業です。世界的なブランド力の恩恵を享受しています。先進的な運転支援システムを開発する一方で、競争力のある価格と現地生産による成長を継続しており、SDGs9（産業と技術革新の基盤を作ろう）に貢献しています。また、太陽エネルギー貯蔵ソリューションはクリーンエネルギーに貢献することから、SDGs13（気候変動に具体的な対策を）にも貢献しています。

ESGを主要な要素として選定する投資対象への組入比率（対純資産総額、時価ベース）

投資テーマに関連する銘柄のうち相対的にSDGs貢献度が高い銘柄の組入比率は、原則として、純資産総額の90%以上とします。2024年12月末時点の実際の組入比率は95.9%です。

<ご参考>

グローバルE V 関連株マザーファンドのE S G投資の状況（2024年12月末時点）

SDGスコアとファンドの実質的な投資対象

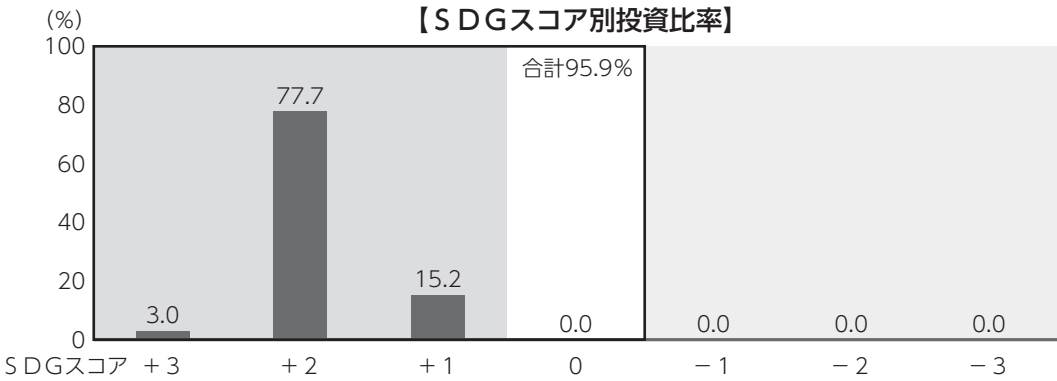
・各企業のSDGs貢献度評価（SDGフレームワーク）に基づいて、SDGスコアを算出します。SDGスコアが中立以上の銘柄を、ファンドの実質的な投資対象とします。

評価	インパクト	SDGスコア	当ファンドの 実質的な投資対象
ポジティブ	高	+ 3	
	中	+ 2	
	低	+ 1	
中立		0	
ネガティブ	低	- 1	
	中	- 2	
	高	- 3	

※上記のSDGスコア算出プロセスは、2024年12月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

（参考情報）グローバルE V 関連株マザーファンドのSDGスコアの状況

・2024年12月末時点のマザーファンドにおけるSDGスコア別の投資比率は以下の通りです。



※投資比率は、マザーファンドにおける純資産総額（現金等を含みます）に対する時価の比率です。
※グラフ・データは、過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

（出所）ロベコ・スイス・エージーの情報を基に委託会社作成

ESGを主要な要素とする投資戦略に関連するスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動について

当マザーファンドの実質的な運用を担うロベコ・スイス・エージー（以下、『ロベコ』といいます。）のスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動の主な内容は以下の通りです。

スチュワードシップ方針

- ロベコは、サステナブル投資を企業戦略の基軸としており、持続可能な商慣行を伴う企業は比較優位性を有し、長期的により高い成果を上げると確信しています。
- スチュワードシップ責任を果たすことは、ロベコのサステナブル投資アプローチにおいて不可欠と考えています。
- ロベコは、お客様ニーズに適合するよう様々な戦略や投資目的をもって資産を管理していますが、「環境、社会およびすべてのステークホルダーに対して持続可能な方法で取り組む企業（および国）は、今後の事業または試みにおける多様な問題に、より対処できる可能性が高い」という全社的な哲学を有している点では共通しています。
- ロベコは資産運用会社として、一連の方針を通じてこの哲学の具体化に取り組んでいます。
 - ・ ESG（環境・社会・ガバナンス）統合
 - ・ 議決権行使
 - ・ 投資先企業へのエンゲージメント
 - ・ 投資除外および行動規範

スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容

2023年1月1日から2023年12月31日の期間において、ロベコが実施したエンゲージメントの主な内容は以下の通りです。

エンゲージメントについて

■実施件数：319件（エンゲージメントの内容別）

■実施対象企業数：292社

■成功事例となった割合：65%

議決権行使について

■権利行使した株主総会数：7,042社

■権利行使した議案総数：72,432件

■会社側提案に反対した割合：59%

なお、ロベコのスチュワードシップ方針とエンゲージメント活動についての詳細は、下記ウェブサイトを参照ください。

（日本語）スチュワードシップ・コードへの対応方針 | Robeco Japan

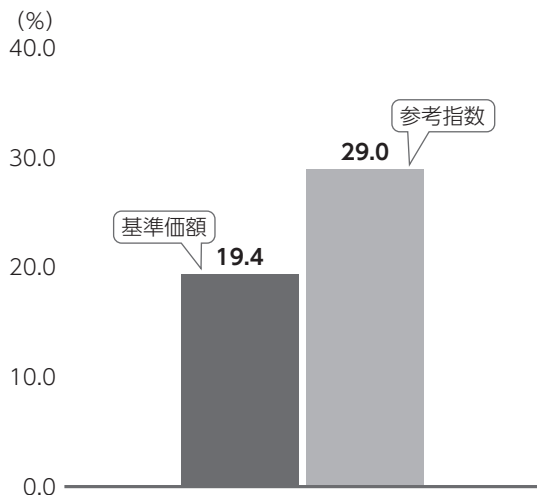
<https://www.robeco.com/jp-jp/response-policies-for-stewardship-cord>

（英語）Active Ownership | Robeco Global

<https://www.robeco.com/en-int/sustainable-investing/influence/active-ownership>

▶ ベンチマークとの差異について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み、円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

北米と欧州のインフレ率は低下しているものの、現在のところ中央銀行の目標よりも高い水準にとどまる見込みです。高金利が経済に悪影響を及ぼしているため、FRBが利下げする可能性は高いですが、米国の労働市場が予想以上に強いため、再びインフレが懸念される可能性もあります。EV関連市場の中長期的な成長期待に変更はありません。2025年は自動運転が注目されそうです。ロボタクシー・サービスは実験的に始まっていますが、米国南部と中国で更に進展する見込みです。規制が整備され安全性も向上することで、テスラやシャオペン等のEVメーカーが恩恵を受けると見ています。今後もEVに関連する強固で持続可能な原動力を持つハイテク企業に焦点を当てるとともに、EV市場全般や、世界規模でEVインフラ整備に貢献する企業にも注目していきます。

■ 1 万口当たりの費用明細 (2024年 1 月24日から2025年 1 月23日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	4円 (4)	0. 019％ (0. 019)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	6 (6)	0. 028 (0. 028)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	11 (10) (1)	0. 048 (0. 044) (0. 004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	21	0. 096	

期中の平均基準価額は21,888円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

グローバルE V 関連株マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年 1 月24日から2025年 1 月23日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国	上 場	千株 347.3 (966.4)	千円 1,939,035 (-)	千株 1,330.2	千円 3,372,141
外	ア メ リ カ	百株 8,149.35 (-)	千アメリカ・ドル 26,603 (△ 240)	百株 26,079.53	千アメリカ・ドル 140,467
	カ ナ ダ	百株 -	千カナダ・ドル -	百株 6,869.4	千カナダ・ドル 2,229
	香 港	百株 22,600	千香港・ドル 64,792	百株 3,435	千香港・ドル 56,361
	台 湾	百株 -	千台湾・ドル -	百株 26,200	千台湾・ドル 1,014,918
	イ ギ リ ス	百株 -	千イギリス・ポンド -	百株 12,940	千イギリス・ポンド 581
	ス イ ス	百株 -	千スイス・フラン -	百株 3,024.5	千スイス・フラン 10,872
	ノ ル ウ ェ ー	百株 -(△ 3,423.7)	千ノルウェー・クローネ -(△ 2,875)	百株 370	千ノルウェー・クローネ 326
	韓 国	百株 77.1	千韓国・ウォン 1,959,091	百株 1,265.11	千韓国・ウォン 22,038,402
	中 国	百株 1,060	千オフショア・人民元 28,972	百株 940	千オフショア・人民元 17,614
国	ユ ー ロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	フ ラ ン ス	-	-	1,801.4	17,942
	ド イ ツ	1,060	3,168	3,377.5	11,444
	イ タ リ ア	-	-	2,350	861

※金額は受渡し代金。
※ () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年1月24日から2025年1月23日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	49,454,668千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	68,272,235千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.72

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2024年1月24日から2025年1月23日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。
※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年1月24日から2025年1月23日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2025年1月23日現在)

(1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
電気機器 (87.2%)			
ルネサスエレクトロニクス	1,443.1	1,027.6	2,231,433
パナソニック ホールディングス	729.4	523.3	810,068
T D K	300.9	712	1,363,124
ローム	609.4	464.9	718,967
村田製作所	—	297	742,351
輸送用機器 (12.8%)			
シマノ	—	41.5	859,672
合 計	千株	千株	千円
	株 数 ・ 金 額	株 数	評 価 額
	3,082.8	3,066.3	6,725,617
	銘 柄 数 < 比 率 >	6 銘 柄	< 10.6% >

※銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

グローバルE V関連株マザーファンド

(2) 外国株式

銘柄	株数	金額	期首(前期末)	株数	金額	期末	業種等
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	126.92	114.67	7,905	1,237,223	半導体・半導体製造装置		
TE CONNECTIVITY LTD	1,648.4	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
ITRON INC	777.7	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
ALBEMARLE CORP	996.7	1,223	11,037	1,727,380	素材		
ON SEMICONDUCTOR	2,255.5	1,668	9,345	1,462,618	半導体・半導体製造装置		
POWER INTEGRATIONS INC	775.4	—	—	—	半導体・半導体製造装置		
QUALCOMM INC	1,418.75	998.7	17,001	2,660,792	半導体・半導体製造装置		
TESLA INC	1,038.45	469	19,468	3,046,845	自動車・自動車部品		
STMICROELECTRONICS NV-NY SHS	4,742	3,497	8,899	1,392,828	半導体・半導体製造装置		
TEXAS INSTRUMENTS INC	1,288.84	865.84	17,061	2,670,105	半導体・半導体製造装置		
TERADYNE INC	841.64	602.94	8,127	1,271,974	半導体・半導体製造装置		
ANALOG DEVICES INC	1,439.55	822.3	18,426	2,883,684	半導体・半導体製造装置		
GENTHERM INC	1,026.21	—	—	—	自動車・自動車部品		
APTIV IRISH HOLDINGS LTD	1,902.5	—	—	—	自動車・自動車部品		
NXP SEMICONDUCTORS NV	1,048.35	666.3	14,398	2,253,299	半導体・半導体製造装置		
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	3,099.5	3,777	14,533	2,274,554	素材		
XPENG INC - ADR	11,030	8,960	13,018	2,037,454	自動車・自動車部品		
PONY AI INC	—	3,120	4,152	649,900	ソフトウェア・サービス		
ARCADIUM LITHIUM PLC	9,614.37	—	—	—	素材		
TE CONNECTIVITY PLC	—	841.1	13,044	2,041,483	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
AMBARELLA INC	1,879.55	1,394.3	11,371	1,779,594	半導体・半導体製造装置		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	46,950.33 19銘柄	29,020.15 15銘柄	187,793 —	29,389,739 <46.3%>		
(カナダ)	百株	百株	千カナダ・ドル	千円			
BALLARD POWER SYSTEMS INC	6,869.4	—	—	—	資本財		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,869.4 1銘柄	—	—	<—>		
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円			
BYD CO LTD-H	8,340	6,005	166,098	3,338,575	自動車・自動車部品		
ZHEJIANG LEAPMOTOR TECHNOLOG	—	21,500	73,100	1,469,310	自動車・自動車部品		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,340 1銘柄	27,505 2銘柄	239,198 —	4,807,885 <7.6%>		
(台湾)	百株	百株	千台湾・ドル	千円			
BIZLINK HOLDING INC	12,450.44	4,560.44	290,500	1,385,191	資本財		
DELTA ELECTRONICS INC	24,380	9,100	398,125	1,898,379	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
CHROMA ATE INC	8,640	5,610	212,899	1,015,168	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	45,470.44 3銘柄	19,270.44 3銘柄	901,524 —	4,298,739 <6.8%>		
(イギリス)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円			
TRAINLINE PLC	6,470.75	6,120.75	2,194	423,198	消費者サービス		
ITM POWER PLC	12,590	—	—	—	資本財		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	19,060.75 2銘柄	6,120.75 1銘柄	2,194 —	423,198 <0.7%>		

グローバルE V 関連株マザーファンド

銘柄	柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価	額	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
STADLER RAIL AG		3,041	2,104	4,239	732,087	資本財
ABB LTD-REG		4,083	1,995.5	10,687	1,845,586	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	7,124 2銘柄	4,099.5 2銘柄	14,927 —	2,577,673 < 4.1%>	
(ノルウェー)		百株	百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
EVERFUEL A/S		3,793.7	—	—	—	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	3,793.7 1銘柄	—	—	— < —>	
(韓国)		百株	百株	千韓国・ウォン	千円	
HL MANDO CO LTD		2,609.5	1,914	8,421,600	919,638	自動車・自動車部品
LG ENERGY SOLUTION		305	—	—	—	資本財
SAMSUNG SDI CO LTD		289.5	280	6,706,000	732,295	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LG CHEM LTD		178.01	—	—	—	素材
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	3,382.01 4銘柄	2,194 2銘柄	15,127,600 —	1,651,933 < 2.6%>	
(中国)		百株	百株	千オフショア・人民元	千円	
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A		5,288.98	5,408.98	139,551	2,998,267	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	5,288.98 1銘柄	5,408.98 1銘柄	139,551 —	2,998,267 < 4.7%>	
(ユーロ…フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SCHNEIDER ELECTRIC SE		1,209.5	655.5	17,685	2,880,419	資本財
LEGRAND SA		979.5	739.1	7,590	1,236,274	資本財
DASSAULT SYSTEMES SE		2,644	1,637	5,863	955,026	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	4,833 3銘柄	3,031.6 3銘柄	31,139 —	5,071,719 < 8.0%>	
(ユーロ…ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
INFINEON TECHNOLOGIES AG		7,479	5,161.5	17,706	2,883,861	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	7,479 1銘柄	5,161.5 1銘柄	17,706 —	2,883,861 < 4.5%>	
(ユーロ…イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
EUROGROUP LAMINATIONS SPA		12,183.81	9,833.81	2,531	412,260	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	12,183.81 1銘柄	9,833.81 1銘柄	2,531 —	412,260 < 0.6%>	
ユーロ通貨計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	24,495.81 5銘柄	18,026.91 5銘柄	51,377 —	8,367,841 <13.2%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	170,775.42 39銘柄	111,645.73 31銘柄	— —	54,515,281 <85.9%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2025年 1 月23日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 61, 240, 898	% 95. 4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2, 920, 619	4. 6
投 資 信 託 財 産 総 額	64, 161, 517	100. 0

※期末における外貨建資産（56,936,387千円）の投資信託財産総額（64,161,517千円）に対する比率は88.7%です。
※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1
アメリカ・ドル＝156.50円、1 香港・ドル＝20.10円、1 台湾・ドル＝4.768円、1 イギリス・ポンド＝192.81円、1 スイス・フラン＝
172.68円、100韓国・ウォン＝10.92円、1 オフショア・人民元＝21.485円、1 ユーロ＝162.87円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年1月23日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	65,295,077,923円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,885,434,691
株 式 (評価額)	61,240,898,682
未 収 入 金	1,133,560,000
未 収 配 当 金	35,184,550
(B) 負 債	1,858,860,533
未 払 金	1,136,833,016
未 払 解 約 金	722,027,517
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	63,436,217,390
元 本	26,553,929,926
次 期 繰 越 損 益 金	36,882,287,464
(D) 受 益 権 総 口 数	26,553,929,926口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	23,890円

※当期における期首元本額42,322,152,424円、期中追加設定元本額285,539,150円、期中一部解約元本額16,053,761,648円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

グローバルE V 関連株ファンド（為替ヘッジあり）	2,754,102,567円
グローバルE V 関連株ファンド（為替ヘッジなし）	23,345,039,201円
SMDAM・グローバルE V 関連株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	454,788,158円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2024年1月24日 至2025年1月23日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	990,086,955円
受 取 配 当 金	879,110,030
受 取 利 息	104,637,780
そ の 他 収 益 金	6,350,927
支 払 利 息	△ 11,782
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	12,202,039,645
売 買 益	18,314,219,961
売 買 損	△ 6,112,180,316
(C) そ の 他 費 用 等	△ 35,140,246
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	13,156,986,354
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	42,376,843,414
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 18,975,884,342
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	324,342,038
(H) 合 計 (D + E + F + G)	36,882,287,464
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	36,882,287,464

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。